

Twitter における「しんどい」「無理」の意味と用法

服 部 愛

1. はじめに

近年、スマートフォンやPCの普及に伴って、交流型、メッセージ型、動画型などのソーシャルネットワークサービス（以下、SNS）が浸透・充実化し、インターネットは娯楽やコミュニケーションツールとして私たちにとって非常に身近な存在となっている。そのインターネット上でのコミュニケーションからは、新たな言葉やネットスラングが次々と誕生している。筆者はそのようなインターネット上でのテキストコミュニケーションの中で発生し用いられているネット上での集団語に関心を持っている。そこで、本稿ではネット集団語独自の特徴等についてこれまでにどのような指摘がなされてきたのかを踏まえつつ、今日のSNSにおける「SNS特有語」について私たちが日常的に使用する言葉からの意味変化や相違点を、Twitter上で頻繁に用いられる特徴的な語を調査した結果から考察する。

2. 関連する先行研究

「ネット集団語」全体について述べた松田謙次郎（2006）「ネット社会と集団語」は、匿名掲示板「2ちゃんねる」、大学院生を含む研究者を対象とした掲示板「仮に研究する人生」、さらに当時SNSの代表格であったmixi（ミクシー）を資料として用いたものである。松田はこの中で「ネット集団語はネットのどういう場・状況で発生しやすいのか」という問題に対し、「ミクシーではほとんど集団語が存在しない」と述べ、ネット集団語が生まれる環境には「気安く羽目が外せる雰囲気」や「なんでも気兼ねなく書き込める状況」が必要であり、そこには自分の素性を公開せずコミュニケーションが取れるという匿名性が関係しているのではないかと推測している。一方、「SNSについては、まだ慎重な観察が必要」としている。SNSを取り巻く環境が当時からかなり変化していると言える今日、その後新たに台頭したSNSに関する研究についても把握する

必要がある。

宇野和（2015）「Twitterにおける「新しいミ形」ではTwitter上で使用されている接尾辞「ーミ」の新しい用法⁽¹⁾について、その形式に起きた変化の要因を探っている。調査・集計方法としては『品詞別日本文法講座 形容詞・形容動詞』（明治書院）の資料「古今形容詞一覧」から現代語として登録された724語に「ーミ」を付けてTwitter/Searchにて検索、新しいミ形が1例でも現れた形容詞を集計するというものである。宇野（2015）は調査の結果から「新しいミ形」について次のように述べている。

ミ形には「主体の抱く感情」の意味がある。ここから、ミ形終止文には、その表現内容はあくまで「個人的な内容」であり、受け手に不快感を与えることは望んでいないと暗に示す効果があると考えられる

両者を比較すると、宇野（2015）の「新しいミ形」に対する考察は松田（2006）での、「ネット集団語はネットのどういう場・状況で発生しやすいのか」における記述と対照的であると言える。Twitterの性格として、「2ちゃんねる」のような掲示板に比べ匿名性が低く、インターネット外でも交流を持つ人同士がTwitter内で交流を持つ場合や、逆にTwitterで知り合った人同士が後にインターネット外でも交流を持つ場合があるということがある。このような性格は「気安く羽目が外せる雰囲気」や「なんでも気兼ねなく書き込める状況」がTwitterというSNSでは欠如しているということであり、「新しいミ形」は「周りへの配慮が必要な環境」において発生した集団語といえるのではないだろうか。これらを踏まえると、匿名性の低いSNSは必ずしも集団語を発生させにくいとは言えず、その性質や特徴はコンテンツの性格によって異なってくる、ということが仮定できる。

以下、現在のTwitter上で多く見られる「しんどい」「無理」というSNS特有語について調査し、その発生と拡大について考察する。

3. SNS特有語としての「しんどい」

「しんどい」、「無理」は共に現在のTwitter上にて「しんどみ」「無理み」のように「新しいミ形」が共起する形としても頻繁に用いられ、共にマイナスの印象を受ける語でありながらも「感情の高ぶり」などを表わす表現として用いられることがある。Twitter上でそのように流行した経緯について、それぞれの調査から考察を行っていく。

まずは「しんどい」について従来の用法とTwitter上での用法とを比較し、SNS特有語としての「しんどい」が従来の用法からどのような意味変化を遂げているのかを見ていく。

3.1 「しんどい」の辞書的意味と従来の用法

「しんどい」という言葉の従来の用法として、『日本国語大辞典』（2版）には次のように記述がある。

- 1 ひどく疲れを感じるさま。つらい。「年をとると階段の昇り降りが一・い」
- 2 面倒が多いさま。骨が折れるさま。「近所づきあいもなかなか一・いものだ」

また、Twitter 以外で用いられている「しんどい」の用例について BCCWJ（現代日本語書き言葉均衡コーパス）を用いて調べたところ、398件が該当し、以下のような用例が見られた。

- ① 「ほんまに結婚式っちゅうのは、しんどいもんやなァ。きのうはろくに寝てないし」（『夢見通りの人々』宮本輝 1989）
- ② 「私学というのは経営的にも、あるいは教育条件的にも大変しんどいことになっている」（『国会議事録』1999）
- ③ 「～三日後や。あんまり間あ置くと、身体が痛みを忘れてもて、しんどいでえ」（『回心』遠藤町子 2001）
- ④ 「寒気がするなあとか、頭が重いなあとか、疲れてしんどいなあとか、何となく自覚症状はある」（『コンピュータ教育のバグ』池田明 2005）
- ⑤ 「すごく時間がかかるので更に痛くてしんどいです。」（Yahoo！知恵袋 2005）
- ⑥ 「出勤になっちゃいました。もう腰の状態がしんどいので、休みたい」（Yahoo！ブログ 2008）

検索の結果、該当した文学作品や web 上のサイトやブログ等の文章全てにおいて、『日本国語大辞典』における意味 1、2 におおむね当てはまる使い方をされていることが分かるが、用例②のように環境を要因とした「きびしい」のような言葉に置き換えたほうが違和感の少ないようなものも見られた。しかし、やはり「つらい」の検索結果²⁾と比較するとより「身体的な不調」を表わす性格が強く、文学作品の会話文においては、関西方言として使用されている例が多く見られる。

続いて、「しんどい」と感じる事の、具体的に何が「しんどい」のかを表わす「～てしんどい（悲しくてしんどい、寒くてしんどい、など）」の表現がどの程度使用されているのか調べるため、同じく BCCWJ にて再度「～てしんどい」の用例を検索した。該当したのは、398件のうち用例④、⑤の2例のみで、これは、「苦しい」「眠い」「痛い」「疲れる」など、様々な身体的不調や不快感などマイナスな意味合いが「しんどい」という言葉自体に内包されており、そこに加えて具体的に説明する必要が無いためだと考える。

3.2 Twitter 上での「しんどい」

次に、現在の Twitter 上での「しんどい」の用法について検討する。Twitter 公式の検索機能である「高度な検索」を用い、2020年6月10日現在の最新の投稿100件を採集、分析した。

- ① 「別に寝ちゃっても誰も怒らないのに、頑なにコーヒーを飲み続けるの、なかなかしんどい」
- ② 「まだ水曜日はしんどい1日24時間は少ないのに1週間長すぎる (TUT)」
- ③ 「根詰めるとしんどいしストレス半端なくて逃げたくなるから、自分の中のハードル下げまくってとりあえず完成を目指すお」
- ④ 「教室が7階なので本当にしんどい」
- ⑤ 「ひさびさに三時に寝たらしんどいのなんのって」

「しんどい」を含む投稿100件のうち、「～てしんどい」の用例は3件のみであり、それ以外の投稿は BCCWJ でみられたような、「疲れや面倒」からくる身体の不調や不快感などの意味を表現する用法との相違はあまり見られなかった。

続いて、「～てしんどい」を含むツイートのみでの最新100件の投稿では、以下のような用例が得られた。

- a. 「最近体調悪すぎてしんどい」
- b. 「あつくてしんどい、こんなんでも今年の夏乗り越えられるのか」
- c. 「荷物多すぎてしんどい駅つただけで汗だく」
- d. 「休憩で寄るコンビニの横いつも通るショトカの女の子可愛すぎてしんどい」
- e. 「向井康二くんがかっこよすぎてしんどい」
- f. 「疲労感がすごいけど毎日全力水遊びが楽しすぎてしんどいなあ」

このように「～てしんどい」という表現を用いた投稿に限定すると、「しんどい」と共起する形容詞が多様になっていることが分かる。用例 a、b、c においては従来の「しんどい」の用法でも見られたように身体の不調や不快感などの直接的な要因を示す表現が共起しているが、用例 d、e、f に関しては身体の不調や不快感などの直接的な要因とはなりにくい、プラスの感情を表わす形容詞が共起していることが分かる。具体的に、「～てしんどい」の形の投稿100件で用いられていた形容詞（一部形容動詞）⁽³⁾は27種、その内プラスの感情を表わす形容詞は10種に及んだ。また、その他の特徴としては「～てしんどい」を含む投稿100件のうち、行為・状態などが度をこえていることを表わす補助用言の「すぎる」を伴う「～すぎてしんどい」の形の投稿が約半数の48件であった。

次に、Twitter での用法の変化を知るため、BCCWJ で得られた用例と時期の重なる、

2008年⁴⁾の「しんどい」を含む100件の投稿を調べた。その結果、100件のうち「～てしんどい」「～すぎてしんどい」の用例は1件も無く、その内容もBCCWJで得られたものと用法の相違はないと見られる。また、同じように「～てしんどい」を含む投稿に限り2008年の一年間を通して見ていくと、おおむね従来通りの用法で用いられており、現在のTwitter上で見られたような、体の不調や不快感などの直接的な要因とはなりにくいプラスの感情を表わす形容詞、あるいは形容動詞が共起している例は見られなかった。この時点では「しんどい」と共起するものの中で「痛い」(16件)が最も多く、次いで「眠い」(13件)、「多い」⁵⁾(12件)、「重い」(11件)、「暑い」(9件)という結果となった。

ここまでの調べから、2008年の時点ではTwitterにおいてもプラスの感情と共起する「～てしんどい」は一般的ではなかったことが推察される。その用法の拡大時期を調べため2009年～2019年の6月10日の最新の投稿からそれぞれ「～てしんどい」を含むものの100件のうちプラスの感情を共起している投稿の数を調査すると、以下の表のようになった。

表 プラスの感情と共起する「～てしんどい」の出現数

年	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
件数	0	5	3	6	6	10	21	44	42	39	34

2013年頃までプラスの感情と共起する「～てしんどい」は、用例は見られるものの少数であり、共起する言葉も「可愛い」や「カッコいい」、「面白い」など限定的なものとなっていた。2014年から年を追うごとに増加し、2016年には約半数の投稿において「～てしんどい」にプラスの感情が共起するようになっている。また、次第に共起する言葉の種類も増加し、表現を限定しないものとなっていることが分かった。

3.3 「やばい」との比較から見る意味拡張

現在のTwitter上の用法では「しんどい」という言葉それ自体がマイナスの感情だけでなくプラスの感情や肯定的な意味を含んできており、例えば、他に一切の脈略がなく「しんどい」という一語だけの投稿、または「このキャラクターしんどい」のような情報の少ない投稿では、今やその投稿が辞書通りの意味であるのか、または投稿者が対象の事物に対してプラスの感情を抱いているのかという点について判断することが難しくなっている。

このように、その語のみで肯定的な意味なのか否定的な意味なのか判断しにくく、さ

らに元来否定的な意味であった語に「やばい」が挙げられる。『日本国語大辞典』には、形容動詞「やば」について、「法に触れたり危険であったりして、都合が悪いさま。不都合なさま。あぶないさま。」とある。筆者はTwitter上における「しんどい」の意味拡張について、「やばい」の意味拡張と同様の現象が起こっているのではないかと考えた。

阪口（2013）は、sano（2005）⁽⁶⁾が「やばい」について否定的な意味から肯定的な意味へと変化した「すごい」と同様の意味変化の過程を辿っていると述べる点を認めながらも、現時点では「やばい」は「意味変化」ではなく「意味拡張」の段階であり、否定的用法、肯定的用法、絶対値的用法⁽⁷⁾への拡張段階であると位置づけている。実際にTwitter上では「余ったクッキーがマジでしんどい量あってでも甘いものが無理なので溶かしてホットケーキ状に再生成してケチャップとマヨネーズかけて食べた」（2020年6月10日）など「しんどい」が物事の程度を示す用法（絶対値的用法）として用いられている投稿が見られた⁽⁸⁾。また、「インスタライブのNissyしんどいぐらいに可愛かった」（2020年6月6日）など、程度を示す用法にポジティブな感情と共起し、その甚だしさを表わすものも多く見られた。このように見ていくと「しんどい」は「やばい」と同様、現時点で否定的用法、肯定的用法、絶対値的用法への拡張を成している途中段階と言え、上に示した阪口（2013）の「やばい」の意味拡張の過程に当てはめることができると考える。しかし、「しんどい」においては「やばい」と比較して未だ「身体の不調や疲れ」など否定的な意味の印象を使用者に残しており、現時点では「否定性を捨象し抽象的なスキーマとして純粋な程度性を示す」（阪口、p33（d））段階には至っていない。これにより、「やばい」ではあり得る「やばい元気がある」のような表現でも、「しんどい元気がある」とするには多少無理が生じると考える。このように本来の否定的な意味から絶対値的、肯定的意味への拡張は同時進行的に行われており、「しんどい」においても「すごい」と同様の肯定的な無界形容詞⁽⁹⁾への完全な「意味変化」となるかは不明であるが、やはり「やばい」と似通った「意味拡張」をし始めていると言えるのではないだろうか。

4. SNS 特有語としての「無理」

続いて「しんどい」と同じ方法で、名詞・形容動詞である「無理」についてSNS特有語としての用法を調べる。

4.1 「無理」の辞書的意味と従来の用法

まず、「無理」という言葉がTwitter外、または従来の用法でどのような用いられ方

をしているか調査するため、辞書とBCCWJを用い調査を行った。「無理」という言葉の基本的な意味として、『広辞苑』では次のように記述されている。

- 1 道理のないこと。理由の立たないこと。「一を通す」「一を言う」「怒るのも一はない」
- 2 強いて行うこと。「一して体をこわす」「一に連れ出す」
- 3 行いにくいこと。するのが困難なこと。「一な頼み」「子供には一だ」

他の辞書でもおおむねこの3つの意味に分類されており、おおまかに「なんらかの要因により実行が難しい（不可能に近い）こと」の用法から外れるものは見られなかった。

続いてはTwitter以外で用いられている「無理」¹⁰⁾の実際の用例について見ていきたい。BCCWJを用いて「無理」を含むものを調べたところ10660件が該当し、そこから無作為に抽出した500件の中には以下のような用例が見られた。

- ① 「公営住宅が建つのは遠いところである。無理をして都心に建てると家賃はもう何百万もかかる」(『国会議事録』1981)
- ② 「金があまりないのに、無理して寿司屋に行き、トイレで財布の中身を調べたこともある」(『愛のごとく』渡辺淳一 1984)
- ③ 「何でも完璧にしなければ気のすまない人だけに、心身ともに無理が重なっているように見えていました。」(『愉しく老いる女の心支度』吉沢久子 1986)
- ④ 「一緒にやれっていっても無理でしょう。表現もライフスタイルも信条も信仰も何もかも違うわけだから。」(『時には、違法』坂本龍一 1989)
- ⑤ 「中年を過ぎてから無理な運動をすると、運動をしない人より老化するのが早くなります。」(『脳内革命』春山茂雄 1996)
- ⑥ 「昨日から練習しようやくカーブも曲がれるようになりました。まだまだ一般道は無理かと思いますが」(Yahoo! ブログ2008)

検索の結果、該当した文学作品やweb上のサイト、ブログ等の文章全てにおいて、前述した「なんらかの要因により実行が難しい（不可能に近い）こと」のような辞書の意味や辞書に記載された用例におおむね当てはまる用い方をされていることが分かった。しかし、例えば用例②の「金があまりないのに、無理して寿司屋に行き」のような文章では「金があまりないのに寿司屋に行くこと」自体が実行の難しいことであると思える。そのため、ここで使用されている「無理」自体は重要な意味を持たず、文全体の意味の強調としての役割で使用されていると考えられる。加えて、用例①、⑤で用いられているような「無理」は「実行が難しい行為」というよりも置かれた環境や自分の状態に「相応しくない行為（をやる）」というような意味合いが強く感じられるが、用例④、⑥の

「無理」は単純に「不可能（に近い）」や「難しい」という言葉に置き換えても違和感がないように思える。さらに、用例③の「身心ともに無理が重なっている」というような文章では「不可能に近いこと」や「相応しくないこと」それ自体というより、そのようなことを実行して生じた疲労や歪みというような意味合いが強いと解釈できる。このように見ていくと「無理」は前後の文脈で意味が柔軟に変化する言葉だといえる。

また、「しんどい」の調査時と同じく、その事柄の実行が「無理」である要因が表現されると考えられ、Twitterでも頻繁に見られる表現である「～て無理」⁽⁴⁾について同じくBCCWJにて調査したところ、該当する用例は19件のみであった。用例の中には「卒業式終わった後女子だけでカラオケに行こう！ってなったんですが混んでて無理でした。」(Yahoo!ブログ 2008)、「さすがに太陽を背に受けては、光が強すぎて無理ですが、太陽に近い場所でシルエットの白鳥を捉えてみました」(Yahoo!ブログ 2008)などが見られたが、これは「卒業式後にカラオケに行くのが不可能な理由」や、「太陽を背に受けて白鳥を撮影するのが難しい理由」を説明なく特定させるのが難しいためだと考える。例えば「仕事をしないで一人暮らしをするのは無理だ」という文章では「一人暮らしをするのが難しい理由＝金銭面」などとある程度推測することができ、このように前後の文脈から推測ができるものや、特に理由を特定させる必要のない文章では「～て無理」の形は出現しにくいと考えられる。

4.2 Twitter 上での「無理」

次に、現在のTwitter上での「無理」の用法について検討する。Twitter公式の「高度な検索」機能を用い、2020年6月10日現在の投稿100件⁽⁵⁾を採取、分析した。

- ① 「気圧の変化で体調が崩れるタイプの方は無理せずいたわっていきましょう」
- ② 「感染リスク以前にあの人数集めて赤字基本とかなってるんやから、フェスなんてキャパ半分とかなったら絶対無理よね」
- ③ 「早起き無理すぎて毎日6時には起きなのに7時半に起きてしまう」
- ④ 「蜘蛛は苦手というかマジで無理なので、早めにドア開けて外に出したわ。」
- ⑤ 「今の仕事に不満持ちすぎて無理残業手当ないし有給ないし」
- ⑥ 「拉致問題には興味なし？ その感覚が無理」
- ⑦ 「それにしてもセリフが棒すぎてつらいな…。そのうち慣れるのかと思ったが無理だ。」

用例①、②、はBCCWJで見られた置かれた環境や自分の状態に「相応しくない行為(をする)」、「不可能に近い」という意味と捉えられる用法である。Twitter上で見られ

た特徴的な用例は㉠～㉣で、㉠、㉡は「嫌い」や「苦手」という言葉に置き換えられるものだと考えられるが、特に㉢では「苦手というかマジで無理」となっているので、「苦手」以上の嫌悪感を表わしていると言える。㉣、㉡、㉠は文脈からして「受け入れがたい」や「耐え難い」などというような不快感を表わす意味に近いと捉えられる。このような表現はBCCWJでの検索結果での用例④などとも近いようにも思われるが、Twitterでの用例はより「不可能性」が薄れているように感じられる。このように「受け入れがたい」「耐え難い」のような不快の意味だと判断できる「無理」はTwitterでの最新の投稿100件のうち12例見られた。

これらの用例に加えて、「しんどい」調査時と同様「～て無理」を含むツイートのみ
の2020年6月10日最新100件の投稿を検索したところ以下のような用例を得られた。

- a. 「YouTubeに顔を堂々と載せるとかリスク高すぎて無理」
- b. 「アウトドア怖すぎて無理勢」
- c. 「今日も暑すぎて無理 エアコンつけっぱなしじゃないと生きてけん！」
- d. 「今から出勤なんだけど…隣の人が香水臭くて無理」
- e. 「荷物多すぎて無理」
- f. 「あひるの空[㉠]おもろすぎて無理バスケやっとかべきだったなー」
- g. 「わいのお気に入りの写真貼っとかっこよすぎて無理。」

用例 a, b は辞書的意味や従来の用法から外れず、何らかの理由から実行が難しい（不可能に近い）という意味だと解釈できる。以降用例 c, d はBCCWJでの検索結果からは見られなかった「受け入れがたい」や「耐え難い」の意味と捉えることができ、「～て無理」を含むツイートに絞った100件のうち70件がこの用例であることが分かった。その流れから、eの「荷物多すぎて無理」のような用例は従来なら「荷物を運ぶこと」が不可能という意味に解釈されるが、現在のTwitter上では荷物が多い事に対する耐え難さや不快を表現している可能性も考えられる。用例 f, g は「無理」という言葉に「おもしろい」「かっこいい」というプラスの表現が共起している。このようにプラスの感情が共起する「～て無理」は「受け入れがたい」「耐え難い」の意味と捉えられる70件のツイートのうち21例[㉡]見ることが出来た。その他の特徴としては、「～て無理」を含む投稿100件のうち、行為・状態などが度をこえていることを表わす補助用言の「すぎる」を伴うものが63件に及んだ。これは「～すぎてしんどい」の48件よりも多く、「～すぎて無理」で用いる形がTwitter上でより固定化していると考えられる。

なお、「しんどい」と同様2008年の「無理」を含む100件の投稿を調べた結果、「～て無理」「～すぎて無理」の用例は1件も見られず、その用法もBCCWJの例と大きな相

違はなかった。同じように「～て無理」を含む投稿に限っても、「コンビニ行ってこようと思ったけど寒すぎて無理」(2008年5月28日)のように上記 a、b と同じ用法のみであり、2008年の時点では c、d、f、g のような例が見られなかったことが「しんどい」との違いである。

5. まとめと考察

ここまでの調査から、従来の用法の特徴として「しんどい」は「～てしんどい」という用法はあまり一般的ではなく、その形で使用される場合は「身体の不調や不快感などの直接的な要因を示す表現」が共起することが多いことが考えられる。現在の Twitter 上でも通常はそのように扱われているが、「～てしんどい」が含まれる投稿に限定した場合には「しんどい」に共起する部分に身体の不調や不快感などの直接的な要因とはなりにくいプラスの感情を表わす形容詞が使用されるようになってきていることが分かった。また、このようなプラスの感情を表わす形容詞が共起する場合は3.2の用例 d、e のように人やキャラクターを評価する場合に用いられていることが多く、補助用言の「すぎる」を伴う「～すぎてしんどい」の形で多く見られた。

「しんどい」は「苦しい」「眠い」「痛い」「疲れる」など、様々な身体的不調や不快感など様々なマイナスな意味合いを含む言葉であり、例えば「冬に半袖で外に出るのはしんどい」という文章であれば「しんどい」に「寒い」の意味が含まれるなどと推測できる。しかし、現在の Twitter でみられる「可愛すぎてしんどい」のような表現は「しんどい」の内容を限定せず、読み手に想像の余地がある。簡潔な表現で意味に幅を持たせられる性質が Twitter の短い文章での投稿に便利さを見出され、このような用法が普及したのではないかと考える。また、「体に不調を起こすほどかわいい」、「不快なほどかっこいい」という意味にも受け取ることができ、相対する言葉を使用することで評価を一層強化する表現とも言える。

さらに、「やばい」の意味拡張と Twitter 上での「しんどい」の用法の比較から、「しんどい」という言葉自体がこの先さらに肯定的な意味を含んでいくという可能性が考えられる。「やばい」は元来の否定的意味から「不都合なほど～」「危険なほど～」というような物事の甚だしさの程度性を示す用法を派生したと考えられるが、これは印象として「状況が悪化するほど～である」という〈環境的〉なマイナスの意味を感じるものである。それに対して「しんどい」は疲れや不調など自身の〈身体的〉なマイナスの意味を印象付けるものであり、それが程度性を示す際には、その対象の甚だしさを「やばい」と比較してより主観的に表現できるのではないかと考える。よって、「やばい」では表

現しきれない主観性を「しんどい」が補う形となったために Twitter 上で流行したとも推測できる。より「主観的」に表現できるという部分は「新しいミ形」の拡大の要因とも共通しており、Twitter 上で拡大・流行する条件の一つとなっているのではないだろうか。

続いて「無理」について述べると、「無理」は本来の用法において「～て無理」という形での出現はあまり一般的ではなく、使用される場合「無理」は物事の実行が難しい（不可能に近い）ということを表すことが大半であることが分かった。また、「～て無理」に共起するのはその実行が難しい要因や理由であることが多いため、マイナスの印象を受ける言葉が共起するのが自然である。しかし、現在の Twitter 上では「～て無理」という表現が増加しており、「しんどい」と同様そこにプラスの感情を表わす形容詞や形容動詞が共起する例が多く見られるようになっている。

その要因としては、Twitter 上で用いられる「無理」という言葉の「不可能性」が従来のものより薄れていることがあるのではないかと考える。例えば、同じく「無理」を「出来ない」と置き換えることが可能な用例「がんばって寝ようとしても頭が痛すぎて無理。」(Twitter 2008年3月20日)と「私の知り合いもみんな twitter やればいいのに。携帯メールとかメッセージとかプレッシャーすぎて無理」(Twitter 2008年3月31日)を比較すると、前者は自分の環境や境遇からどうしても実現が「難しい」ことであるのに比べ、後者は自分の好みや心情から実行を「したくない」ことであるという意味の印象を受ける。このように「不可能性」の減少した用法が拡大し、次第に「無理」という言葉自体が「苦手」「耐え難い」という不快感を表わすものとなっていったのではないかと推測する。そして、このように不快感を表わすようになった「無理」は前述した「しんどい」の様々な身体的不調や不快感などを表わす意味と共通性を持ち、近年のインターネット上で類義語として扱われ始めるようになったと考える。また、現在の Twitter で見られプラスの感情を表わす場合のある「しんどすぎて無理」のような表現も「しんどい」や「無理」がプラスの感情を共起するようになった後、その語自体がプラスの感情を表わす意味を持ち始めたことで成立したものであるといえよう。

6. おわりに

Twitter を利用する人達が対象のものに対する気持ちを短文で述べるために「程度の甚だしさ」を簡潔に表現する言葉を求めた結果、ニーズに応える意味拡張をすることができたのが今回調査したような「しんどい」「無理」なのであろう。また、「新しいミ形」を含め、Twitter の特徴の一つである自分の好きなものや趣味を「共有」という点

において相手に押し付けることなくそのものの魅力を伝えるため、より「主観性」を持つ表現が拡大しやすくなっているという事が考えられる。松田（2006）で集団語が発生しにくいとされる匿名性が低い状況でも集団語や SNS 特有語は発生し、それぞれの SNS の特徴やその利用者の目的別に性質の異なった集団語が拡大していくその一例について述べた。

注

- (1) 従来では接尾辞「一ミ」を伴わない言葉に「一ミ」を接続させる用法。「やばみ」「寒み」など。
- (2) 同じ方法で「つらい」を検索したところ全体の検索結果は1696件。そのうち「～てつらい」に該当する表現は7例で、「痒くてつらい」「寒くてつらい」等の用例があった。その他に「こわくてつらい」「悲しくてつらい」が見られたが、これは「つらい」の原因を表わすものではなく、「こわいし、つらい」「悲しいし、つらい」などと言い換えできる並列の関係の形容詞であると文脈から判断した。
- (3) 形容動詞の3語（きれい、無理、不向き）はすべて「語幹+すぎてしんどい」の形。
- (4) Twitter では2008年4月23日にユーザインターフェースが日本語化された日本語版が利用可能になった。2008年以前にも日本語の投稿は見られるが用例数が充分ではないと判断し、本格的に日本語版 Twitter が開始された以降の投稿に限定した。用例は調査時と同時期である6月10日から遡って採取したもの。
- (5) 「荷物が多い」「やることが多い」等。
- (6) Sano, s. (2005) “On the Positive Meaning of the Adjective Yabai in Japanese” *Sophia linguistica*: 53, 109-130.
- (7) 程度を示す用法。阪口（2013）は例として「みくとひろきからやばいくらいのメールが」（Yahoo！知恵袋 2005）などの用例を挙げている。
- (8) このような用法は BCCWJ による調査では見られなかった。
- (9) 阪口（2013）では「否定的意味が漂白されるとしてもそれはスキーマが拡張するためにアドホック的に生じるものとして、完全に漂白化されるものとは考えない。」としており、「やばい」はまだ完全な程度形容詞として意味変化を起こしたものとは捉えないとしている。
- (10) ひらがな表記での「むり」の検索結果は1089件。
- (11) 「怖くて無理」「下手すぎて無理」など。
- (12) 「しんどい」について調査した時点に揃えた。
- (13) 日向武史によるバスケットボールを題材にした少年漫画。
- (14) 【可愛い】7件、【面白い】6件、【かっこいい】2件、【楽しい】2件、【その他（好き、優しい、強い、贅沢）】各1件。

参考文献

- ・宇野和 (2015) 「Twitter における「新しいミ形」『國文』123. お茶の水女子大学国語国文学会
- ・加藤恵梨、山下紗苗、上泰 (2018) 「Twitter で使われる「深い」の意味：「強い」「すごい」と比較して」『言語資源活用ワークショップ発表論文集』国立国語研究所
- ・阪口慧 (2013) 「日本語形容詞「やばい」の意味拡張と強調詞化に関する一考察：認知言語学から観る意味の向上のメカニズム」『言語情報科学』11. 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻
- ・松田謙次郎 (2006) 「ネット社会と集団語」『日本語学』vol.25-9. 明治書院
- ・水野みのり (2017) 「ネット集団語における接尾辞『ーみ』の語基拡張」『思言：東京外国語大学記述言語学論集』13

参考資料

- ・KOTONOHA 現代日本語書き言葉均衡コーパス少納言 <http://www.kotonoha.gr.jp/shonagon/> (最終閲覧日2020/11/20)
- ・KOTONOHA 現代日本語書き言葉均衡コーパス中納言 <http://chunagon.ninjal.ac.jp/> (最終閲覧日2020/11/20)
- ・Twitter 高度な検索 <https://twitter.com/search-advanced> (最終閲覧日2020/11/25)

(二〇二〇年度卒業)